



参考資料① 早期学習フルタイム・プログラムの概要

1. 「プリスクール・プログラム」

RISEのプリスクール・プログラムは、子どもたちの自信を高め、創造性や好奇心を育みながら、子どもたちに求められるスキルを習得するサポートを行っています。子どもたちの「認識する力」「言語」「チームワーク」「社会性と感性」「異文化に対する意識」を養うことを念頭に、物事に没頭しながら英語を学ぶイマーシブアプローチのスクールです。プログラムの効果を最大限に引き出す学習環境を整え、バイリンガル教師とネイティブ教師が効果的にクラスを運営する独自のプログラムを提供しています。

- 対象年齢・定員： 1歳半～3歳半(定員20名)
- 開園日： 月曜日～金曜日(祝祭日除く)
- 基本時間： 9時00分～14時00分
- 講師： ネイティブ教師1名、バイリンガル教師1名、保育士1名
- 付帯サービス： 延長保育、一時預かり、給食サービス(ランチボックス)など

※2016年9月末まで、期間限定でフルタイム・プリスクールの体験プログラム(通常料金9:00～14:00 8,000円、9:00～12:00 5,000円)を無料で受け付けます。詳細はホームページ(<http://www.risejapan.com/pre-school-freetrial>)をご覧ください。

2. 「フルタイム・キンダーガーデン」(バイリンガル幼稚園)

2017年度 募集要項

- 対象年齢・定員 4歳～6歳の未就学児(定員40名)
- 開園日： 月曜日～金曜日(祝祭日除く)
- 基本時間： 9時00分～14時00分
- 講師： ネイティブ教師1名、バイリンガル教師1名、保育士1名
- 入園時期： 2017年4月1日
- 付帯サービス： 延長保育、一時預かり、給食サービス(ランチボックス)など

※2016年9月10日(土)、および10月8日(土)に入園説明会を開催します。詳細は、ホームページ(<http://www.risejapan.com/infosession2017>)をご覧ください。



参考資料② ハーバード教育大学院 研究グループの調査・評価レポート

調査・評価レポート "The New Global Actors: The RISE Approach to Building English Language Learners' 21st Century Skills" は、RISE Global の委託を受けて、ハーバード教育大学院に所属する研究グループが独自の評価基準に則りまとめたもので、2016年6月に報告・提出されています。

● 著者

Nonie K. Lesaux 博士 | ハーバード教育大学院

Juliana W. and William Foss Thompson Professor of Education and Society

Emily Phillips Galloway 教育博士 | ハーバード教育大学院 講師

Armida Lizarraga 教育修士 | アドバイザー、コンサルタントおよびリサーチャー

● 調査・評価方法

今回の調査および評価レポートの作成は、Nonie K. Lesaux 博士率いる研究グループにより、2015年7月から約1年間にわたって行われたもの。

調査にあたっては、韓国およびインドネシアの RISE Global 施設において、RISE 教育専門家に対するカリキュラムに関するインタビューを実施したほか、クラスの視察、レッスン計画やデジタル教材などの指導教材や生徒向け教材(ワークブック、短編集、宿題帳など)の分析など、独自の評価基準に従って、様々な角度からカリキュラムの有用性について検証を行いました。さらに、RISE で用いられているデジタルコンテンツおよびプラットフォーム(インタラクティブ・タッチスクリーン・ボード)や各拠点のライブラリー施設の評価などを経て、2016年6月に評価レポートがまとめられました。

● 主な評価内容

- 幼少期の英語教育には4つの要素(①口頭言語、②読み書き能力、③確かな英語使用に基づいた、話す・聞く・読む・書く力、④生徒の能動的な参加)が重要
- 文字情報を十分に理解できる一定の年齢に達するまでは、第二言語としての英語教育においては口頭言語スキルが後の読解力を育てるための重要な要因となる
- 従来型の英語教育モデルが、主に基本的なリーディングスキルを養うに代わり、21世紀型の次世代の英語教育ではリッチコンテンツを用いた学習法によって、認識する力を養う
- 教室内での最も重要な英語教育の要素は、確かな内容の英語に触れ、相互にやり取りをしながら話すこと(インプットとアウトプット)を定期的に繰り返すこと
- 21世紀型の次世代教育においては、パートナーやグループごとの共同学習や豊富なコンテンツを用いたアクティビティ、またプリントやデジタルプラットフォームを組み合わせた手法などに、生徒が中心となって能動的に参加できる形が重要である

● 結論

調査の結果、21世紀型の次世代の英語教育(語学および読み書き)には、生徒のエンゲージメント、豊富なコンテンツをベースとしたカリキュラム、世の中に対する正しい理解を身につけながら、ある特定のスキルや能力を育成できる環境が重要であることが分かりました。

テキストとデジタルメディアを効果的に用いた RISE のカリキュラムは、こうした学びの環境を作り出すのに適したものとと言えます。



参考資料③ イベントのご案内

両親のための絵本読み聞かせ体験学習

～ 幼少期の英語教育はパパとママから ～

RISE Japan では、幼少期の語学教育には家庭での取り組みも重要であるとの考えから、小さなお子さんを持つ親世代の英語に対する苦手意識を克服してもらう目的で、絵本の読み聞かせイベントを開催します。RISE メソッドに基づいた絵本の読み聞かせプログラムでは、①対話式であること、②子供の興味を引き付けること、③気軽にどこでも楽しめること、を大切にしています。その上で、読み聞かせを通じて、聞く力、話す力、さらに自信を持って読み書きをする力を養うことを目的としています。

記

『“英語ってなんだか苦手“ を変える絵本読み聞かせ』

～ おうちから始める早期英語教育 ～

- 日時： 2016年9月7日(水) 10時30分～11時30分(午前の部)
15時00分～16時00分(午後の部)
2016年9月17日(土) 10時30分～11時30分(午前のみ)
 - 会場： RISE 代官山センター
東京都渋谷区代官山町 17-6 代官山アドレス・ディセ 1F
03-6455-3127
 - 対象： 1歳から8歳までの子供の両親
 - 概要：
 - RISE の教育エキスパートが子供たちの創造力、理解力を高め、何よりも子供たちが本を読む事を楽しむノウハウをご紹介します。
 - 英語の絵本を読み聞かせるときに、子どもをどうサポートしながら読めば良いか、そのコツ、手法をご紹介します
 - お子さまを連れてのご参加も可能です。親御さんのセッション参加中は、別部屋にて、RISE のスタッフが子供たちに対応いたします。
- ※1～2歳程度の小さいお子さまはご両親と一緒に頂きます
- 特典： イベント参加者全員に RISE Global 制作の英語の絵本(Picture Book)をプレゼント

※詳細はホームページ(<http://www.risejapan.com/reading-event>)をご覧ください。